

2019年度版 詳説世界史講義 復習テスト(問題)

～ 東洋史 第12講 ～

モンゴル帝国の盛衰について、以下の文章を読み、空所に答えを入れ、後の問いに答えなさい。

全モンゴルを統一した後、(1)にて戴冠を受けたチンギス=ハンは、中央アジアの西遼・(2)朝を征服し、南ロシアにかけて領土を拡大し、死後、領土の一部は息子のチャガタイに引き継がれた。

その後、第 2 代ハンに選ばれたオゴタイ=ハンは、父の時代から仕えていた(3)を宰相に抜擢、1234 年には(4)を滅ぼし、翌年首都としてカラコルムを建設した。また、(5)はヨーロッパ遠征を命じられ、東欧世界の一部を支配下に治めることとなり、オゴタイの死後、(6)国を建国した。この頃、フランス人使節ルブルックらによるモンゴル偵察なども来た。そして、第 4 代モンケ=ハンは弟フビライには南宋包囲を、もう一人の弟(7)にはイスラーム世界への遠征を命じた。まもなく、1258 年に彼は(8)朝を征服した後、エジプト侵攻を企て、アイユーブ朝と抗争した。しかし、フビライ=ハンが即位すると、オゴタイ系の(9)が反乱を起こし、モンゴル帝国は瓦解していく。一方、(10)【当時の名前】に遷都、国号を元としたフビライは、(11)からパспаを招くなど、外国文化を取り入れるなど、盛んに国際交流を行った。

問 1. モンゴル人が攻撃・征服した順番に並べなさい。(12)

- a. パガン朝 b. 高麗 c. キエフ d. 西夏

問 2 (5)のヨーロッパ遠征で、1241～42 年に行われた戦いの名前を書きなさい。(13)

問 3 下線の使節の目的を 20 字程度で書きなさい。(14)

問 4 フビライなどの歴史をまとめた歴史書『集史』の著書であるイラン人の名前を書きなさい。(15)

問 5. 3つのウルスと元の説明で正しいものを、次の a～d のうちから 1 つ選べ。(16)

- a. チャガタイ=ハン国の全盛期ガザン=ハンの時に、この国はイスラーム化した。
 b. イル=ハン国は 14 世紀に東西分裂後、ティムールの台頭により滅ぼされた。
 c. キプチャク=ハン国がロシア人を支配していたことを「タタールのくびき」と呼んだ。
 d. 元のモンゴル人は、漢人と色目人を役人に登用し、南人を支配した。

問 6. パクス=タターリカに関係のある用語の組み合わせとして正しいモノを 1 つ選びなさい。(17)

- a. 授時暦(朱元璋) b. モンテ=コルヴィノ(イエズス会)
 c. 染付(陶芸・文様) d. マルコ=ポーロ(ジェノヴァ)

問 7. 財政難のきっかけとなった、元末に乱発された紙幣の名前を漢字で書きなさい。(18)

問 8 本文中の下波線部に誤りがあります。それを指摘し、正しく直しなさい。(19)

問 9 元滅亡の中心となった紅巾賊が信仰していた仏教名を漢字3字で書きなさい。(20)

1		2		3		4	
5		6		7		8	
9		10		11		12	
13		14		15		16	
17		18		19		20	

2019年度版 詳説世界史講義 復習テスト(解答)

～ 東洋史 第12講 ～

モンゴル帝国の盛衰について、以下の文章を読み、空所に答えを入れ、後の問いに答えなさい。

全モンゴルを統一した後、(1)にて戴冠を受けたチンギス=ハンは、中央アジアの西遼(ナイマン)・(2)朝を征服し、南ロシアにかけて領土を拡大し、死後、領土の一部は息子のチャガタイに引き継がれた。その後、第 2 代ハンに選ばれたオゴタイ=ハンは、父の時代から仕えていた(3)を宰相に抜擢、1234 年には(4)を滅ぼし、翌年首都としてカラコルムを建設した。また、(5)はヨーロッパ遠征を命じられ、東欧世界の一部を支配下に治めることとなり、オゴタイの死後、(6)国を建国した。この頃、フランス人使節ルブルックらによるモンゴル偵察なども来た。そして、第 4 代モンケ=ハンは弟フビライには南宋包囲を、もう一人の弟(7)にはイスラーム世界への遠征を命じた。まもなく、1258 年に彼は(8)朝を征服した後、エジプト侵攻を企て、アイユーブ朝と抗争した。しかし、フビライ=ハンが即位すると、オゴタイ系の(9)が反乱を起こし、モンゴル帝国は瓦解していく。一方、(10)【当時の名前】に遷都、国号を元としたフビライは、(11)からパスポを招くなど、外国文化を取り入れるなど、盛んに国際交流を行った。

問 1. モンゴル人が攻撃・征服した順番に並べなさい。(12)

- a. パガン朝 b. 高麗 c. キエフ d. 西夏

問 2 (5)のヨーロッパ遠征で、1241～42 年に行われた戦いの名前を書きなさい。(13)

問 3 下線の使節の目的を 20 字程度で書きなさい。(14)

問 4 フビライなどの歴史をまとめた歴史書『集史』の著書であるイラン人の名前を書きなさい。(15)

問 5. 3つのウルスと元の説明で正しいものを、次の a～d のうちから 1 つ選べ。(16)

- a. チャガタイ=ハン国の全盛期ガザン=ハンの時に、この国はイスラーム化した。
 b. イル=ハン国は 14 世紀に東西分裂後、ティムールの台頭により滅ぼされた。
 c. キプチャク=ハン国がロシア人を支配していたことを「タタールのくびき」と呼んだ。
 d. 元のモンゴル人は、漢人と色目人を役人に登用し、南人を支配した。

問 6. パクス=タターリカに関係のある用語の組み合わせとして正しいモノを 1 つ選びなさい。(17)

- a. 授時暦(朱元璋) b. モンテ=コルヴィノ(イエズス会)
 c. 染付(陶芸・文様) d. マルコ=ポーロ(ジェノヴァ)

問 7. 財政難のきっかけとなった、元末に乱発された紙幣の名前を漢字で書きなさい。(18)

問 8 本文中の下波線部に誤りがあります。それを指摘し、正しく直しなさい。(19)

問 9 元滅亡の中心となった紅巾賊が信仰していた仏教名を漢字3字で書きなさい。(20)

1	クリルタイ	2	ホラズム	3	耶律楚材	4	金
5	バトウ	6	キプチャク=ハン	7	フラグ	8	アッパース
9	ハイドウ	10	大都	11	チベット	12	d→c→b→a
13	ワールシュタットの戦い (リーグニッツの戦い)	14	モンゴル人の目をイスラーム世界へ向けさせるため	15	ラシード=アッディーン	16	c
17	c	18	交鈔	19	アイユーブ ⇒ マムルーク	20	白蓮教